


平成29年度 部長マニフェスト 生活環境部長

部の概要			
所属課と人員 (H29.7.1現在)	まちの振興課・環境政策課・ごみ減量課	50人	

部の運営方針

生活環境部は、コミュニティの振興、NPO・市民活動の推進など市民の暮らしの基本になることと、環境衛生、自然環境の保全、ごみ処理、消費者相談などの市民生活の環境を整える施策を一体的に担当することで、市民が生き生きと生活できる環境づくりを助長・支援し、総合的に市民の暮らしづくりを支えていきます。

平成29年度は、平成29年9月1日の家庭ごみ有料化の実施を第一歩とし、EPR(拡大生産者責任)を柱とした施策を推進し、ごみ減量を目指します。また、空き家対策では、適正管理及び利活用等について検討を進めてまいります。

さらに、くにたちの賑わいを創出するため観光資源の有効利用等の検討及び南部地域を中心とした水と緑の保全とともに、大学通り緑地帯が市民の憩いの場として活用いただけるよう多角的に検討してまいります。

1	空き家の適正管理と活用の推進	実態調査の結果を基に、協議会を立ち上げ、空き家等対策計画の策定、条例の制定など具体的な空き家対策の検討を進める。	実態調査結果を受け、適正管理の徹底強化するという方針転換を行った。そのことを受け、先進事例を参考にシルバー人材センターと協定の協議を進め、平成30年度当初に締結の見込み。	B
2	市域全体の温暖化防止対策の推進	住宅用スマートエネルギー関連システム設置費補助制度を改正し、予算執行率90%以上を目指す。また、省エネ住宅建築・改修に関して、市民への意識啓発を考慮したメニューを研究し、補助制度を創設し実施する。	住宅用スマートエネルギー関連システム設置費補助制度についてHEMS設置を上乗せ要件とし、太陽熱利用機器をメニューに加えたところ、12月上旬で予算を全て執行した。省エネ住宅建築・改修補助制度は窓や壁などの断熱化、高日射反射率塗料の塗装を対象とし、予算執行率は約90%の見込み。	B
3	花と緑のまちづくり	くにたち花と緑のまちづくり協議会を中心に大学通り緑地帯などへの花植えやコミュニティガーデンづくり等の各種事業を展開、延べ参加者数を400名に想定して実施し、花と緑のまちづくりを“みんなで一緒に”行うという機運を高める。また、くにたち緑のサポーター事業を合わせて実施し、養成塾として連続講座(6回)を開催する。	大学通り緑地帯への花植えには、第五商業高校や国立第一中学校の生徒約180名や市民と交流しながら作業することができた。他に市制施行50周年記念事業として、平成29年10月に谷保第一公園で国立ゆかりの桜の接ぎ木体験及び記念植樹を催し、平成30年2月にも大学通り緑地帯での接ぎ木体験を実施し、合わせて約80名の市民が参加した。他の事業も合わせて延べ約470名が参加した。また、今年度から緑のサポーター事業も本事業に加え、計6回の連続講座を開催し27名が受講し、昨年までと合わせて70名となり、着実に人数を増やしている。	A
4	第2次国立市循環型社会形成推進基本計画に基づく施策の推進	平成29年4月策定の第2次国立市循環型社会形成推進計画に基づきEPRを柱に据えた5R施策を推進する。	施策の推進には家庭ごみ有料化が不可欠であったため計画に基づき家庭ごみ有料化を実施した。	A
5	家庭ごみ有料化の実施	平成28年第4回定例会で議決された改正条例に基づき「家庭ごみの有料化」を平成29年9月1日に実施する。	「家庭ごみの有料化」を平成29年9月1日に実施した。	A

6	商工業振興と観光施策の強化	にぎわいあるれるまちづくりの推進を図るため、市内各所でのロケ受け入れ体制が整い、市の知名度向上に寄与してきたフィルムコミッション事業の継続と、中小企業等振興会議の最終報告を踏まえた市内の観光資源の発掘・有効活用を検討する。	フィルムコミッションの継続に向け庁内調整を行い継続に向けて調整するとともに、映画「四月の永い夢」を題材にした観光まちづくり協会作成マップをPRに活用した。中小企業振興会議の最終報告を受け、第2回定例会にて議会報告を行い、事業の継続化を行った。	A
7	起業(創業)支援の拡充による市内経済の活性化	支援対象者が創業準備期に限定されている現行制度の拡充を目的に、創業間もないスタートアップ期の事業者も支援対象にすることを検討し、継続性がある優良事業者の発掘・支援育成を目指す。	従前の制度改変を、関係者の助言をまとめ完了した。新制度で公募を行い、7件からの応募を受け、1件の優良事業者を選定し支援に着手した。	A
8	高架下市民利用施設整備事業	国分寺市と協議し、施設の維持管理等に関する協定を締結する。施設の備品調達等、平成30年度に予定している開設に向けた準備を適切に行う。建築営繕課に施工依頼した工事を適切に完了する。	国分寺市との協議を経て、第4回定例会において条例改正を完了した。また年度内に完了すべき協定の締結し、準備についても概ね完了した。	A

【達成度】 A...100% B...80%以上100%未満 C...50%以上80%未満 D25%以上50%未満 E25%未満